

■重点地区における簡易量水標の設置（滋賀県流域政策局）

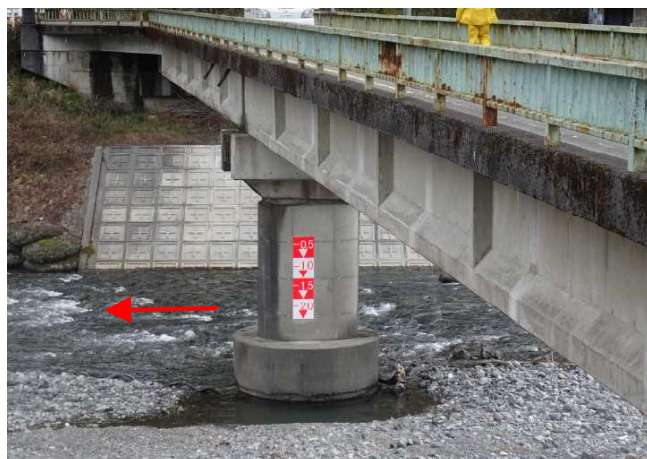
出水時の避難判断指標の参考とするため、村井橋(安曇川)において、WG等を通じて聴取した市町・地元意見を踏まえて、簡易量水標を設置した。

○設置にあたっての留意点

- ◆村井橋右岸側のバス停から確認しやすい位置とした。
- ◆村井橋左岸側の道路から確認しやすい位置とした。
- ◆量水標上端標高は、右岸護岸天端高に合わせて設置した。
- ◆量水標上端標高から-2mの範囲で0.5mピッチで赤白表示した。
- ◆横幅は0.5mとし、十分視認できるよう文字が大きくなるようにレイアウトした。

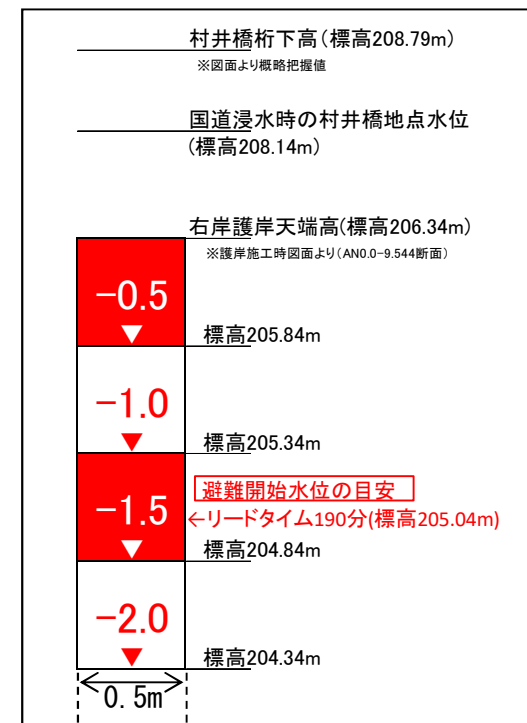


(右岸側)



(左岸側)

村井橋簡易量水標の設置状況



- ・朽木村井区における避難完了までのリードタイム190分
- ・村井橋下流の国道367号が浸水開始する190分前の村井橋地点水位(避難開始水位の目安)は205.04mと推察
- ・避難判断の目安205.04mは右岸護岸天端高を上端としたときの簡易量水標の設置範囲内であり、設置高さは妥当である。

